

令和5年度 第5回 消費生活eモニターアンケート集計

1 調査趣旨

◎SDGs（持続可能な開発目標）について

SDGsとは、貧困、紛争、テロ、気候変動など、様々な社会的課題の解決に向けて、「誰一人取り残さない」をキーワードに2030年までに達成すべき17のゴールが定められた持続可能な開発目標のことで、2015年9月の国連サミットで採択されたものです。国や企業などの取り組みに限定されるものではなく、私たちひとりひとりの行動が求められています。

そこで今回は、川崎市のSDGsの取組を知っていただくとともに、SDGsに関する消費者の実態と意識を調査し、今後の行政の参考資料とするため、アンケートを実施いたします。

2 調査事項 「SDGs（持続可能な開発目標）について」

3 調査対象 令和5年度消費生活eモニター 31名
(回答者数27名・回答率87%)

4 調査方法 市ホームページの回答フォームによる

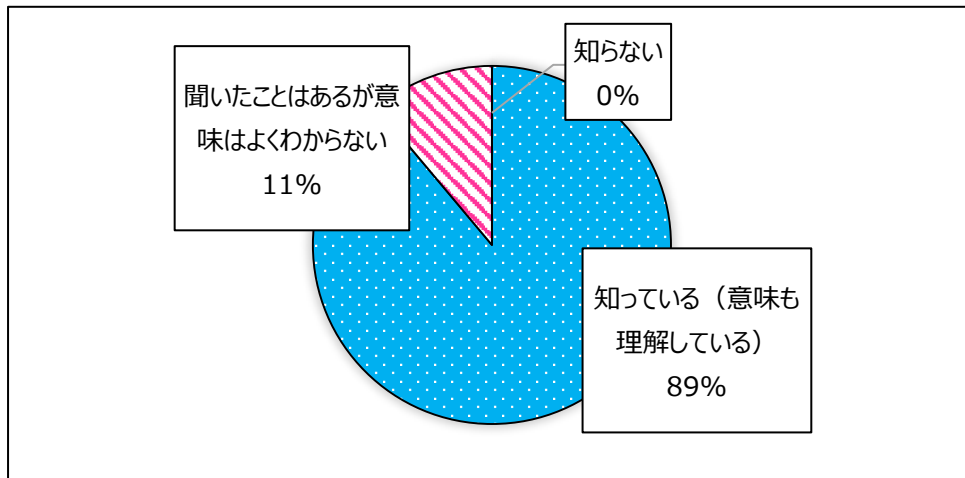
- 集計結果について、四捨五入の結果や複数回答の集計によるため、合計が100%とならない場合がございます。
- 調査結果中の「回答者数」は「調査対象者」から「未提出者」を除いた数としました。
- 回答は一部抜粋。



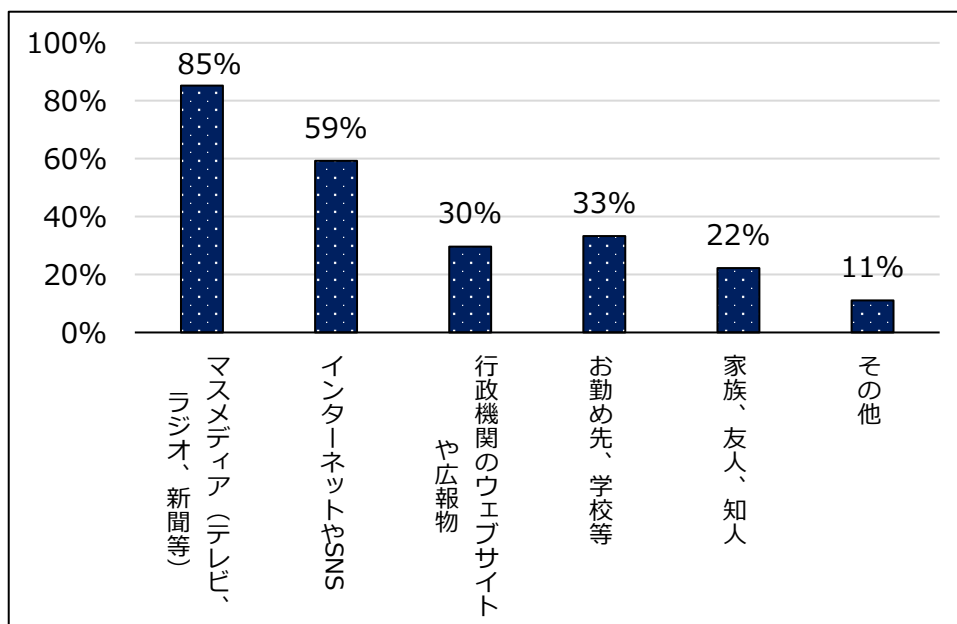
SDGs（持続可能な開発目標）について

《SDGs 全般について》

1) SDGs という言葉を知っていますか？



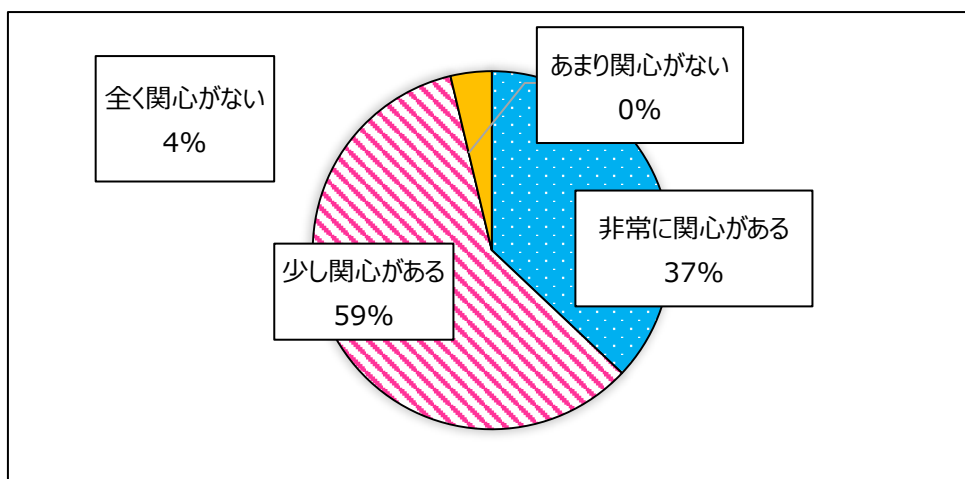
2) 【1）で「知っている（意味も理解している）」又は「聞いたことはあるが意味はよくわからない」と回答の方】SDGs を何でお知り（お聞き）になりましたか？（複数回答可）



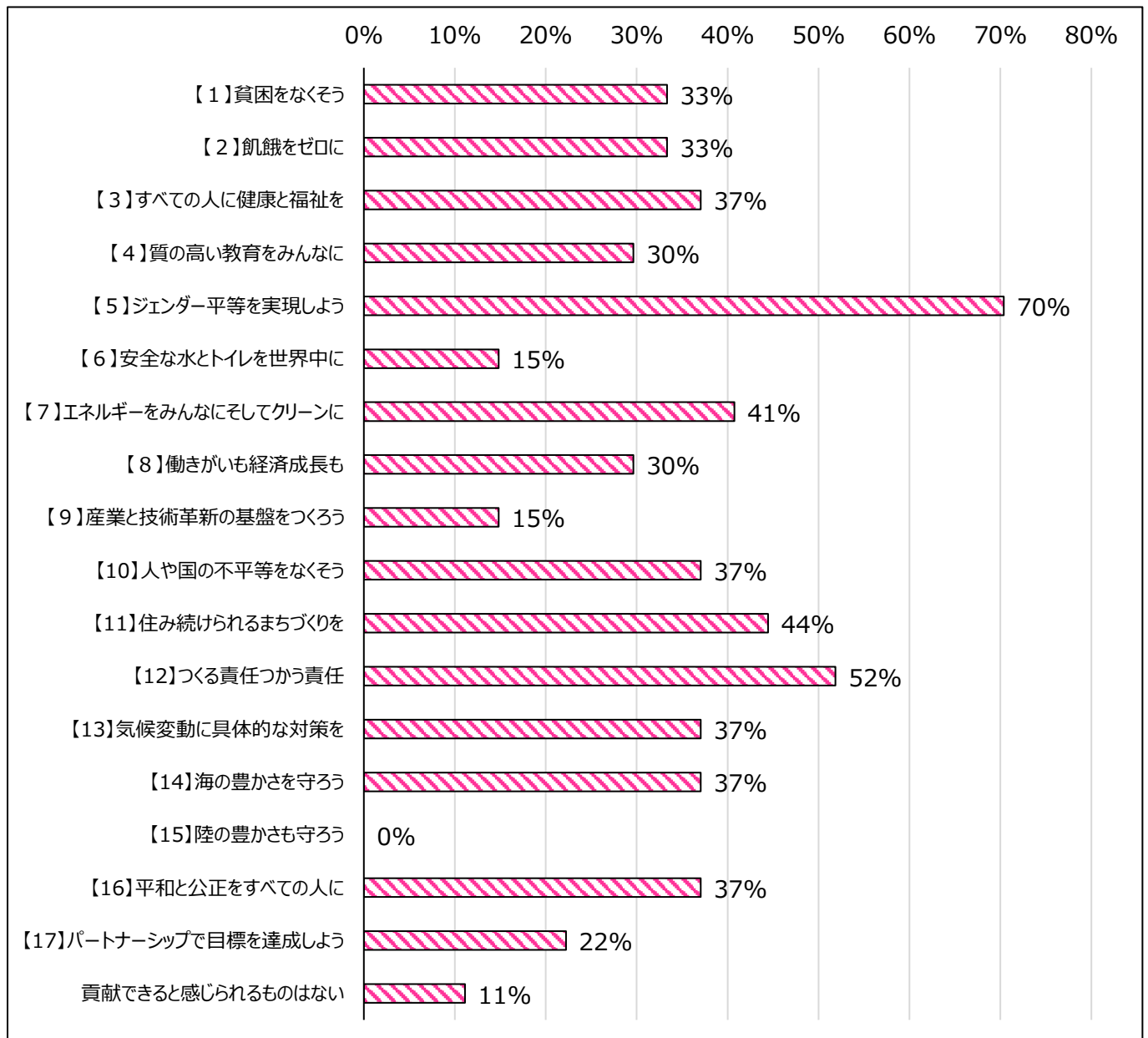
その他の内容

- 書籍
- 地域のイベント
- 何で知ったかわからない

3) SDGs にどの程度関心がありますか？



4) SDGsの17の目標のうち、御自身で貢献できると感じられるものはどれですか？（複数回答可）

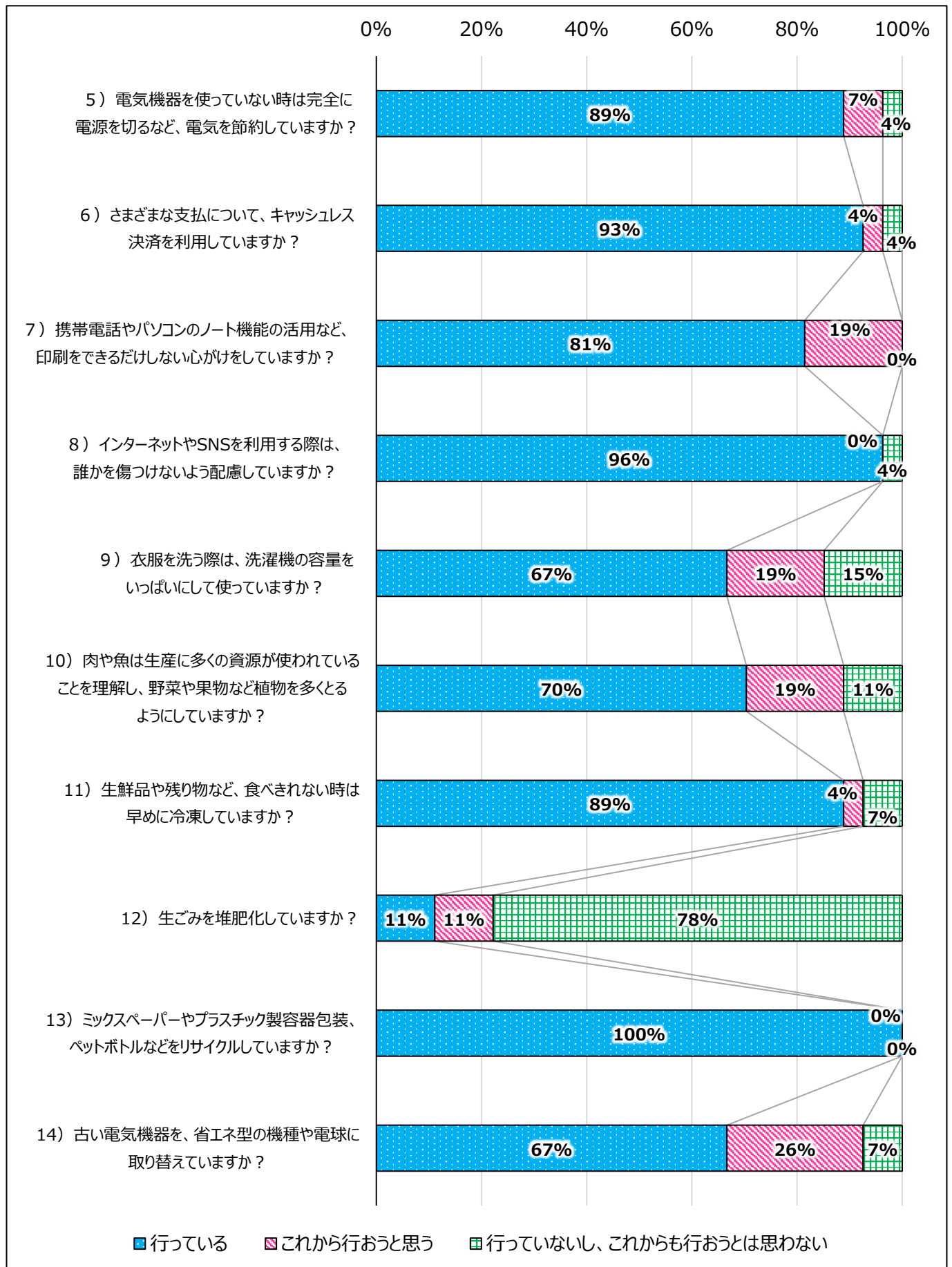


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



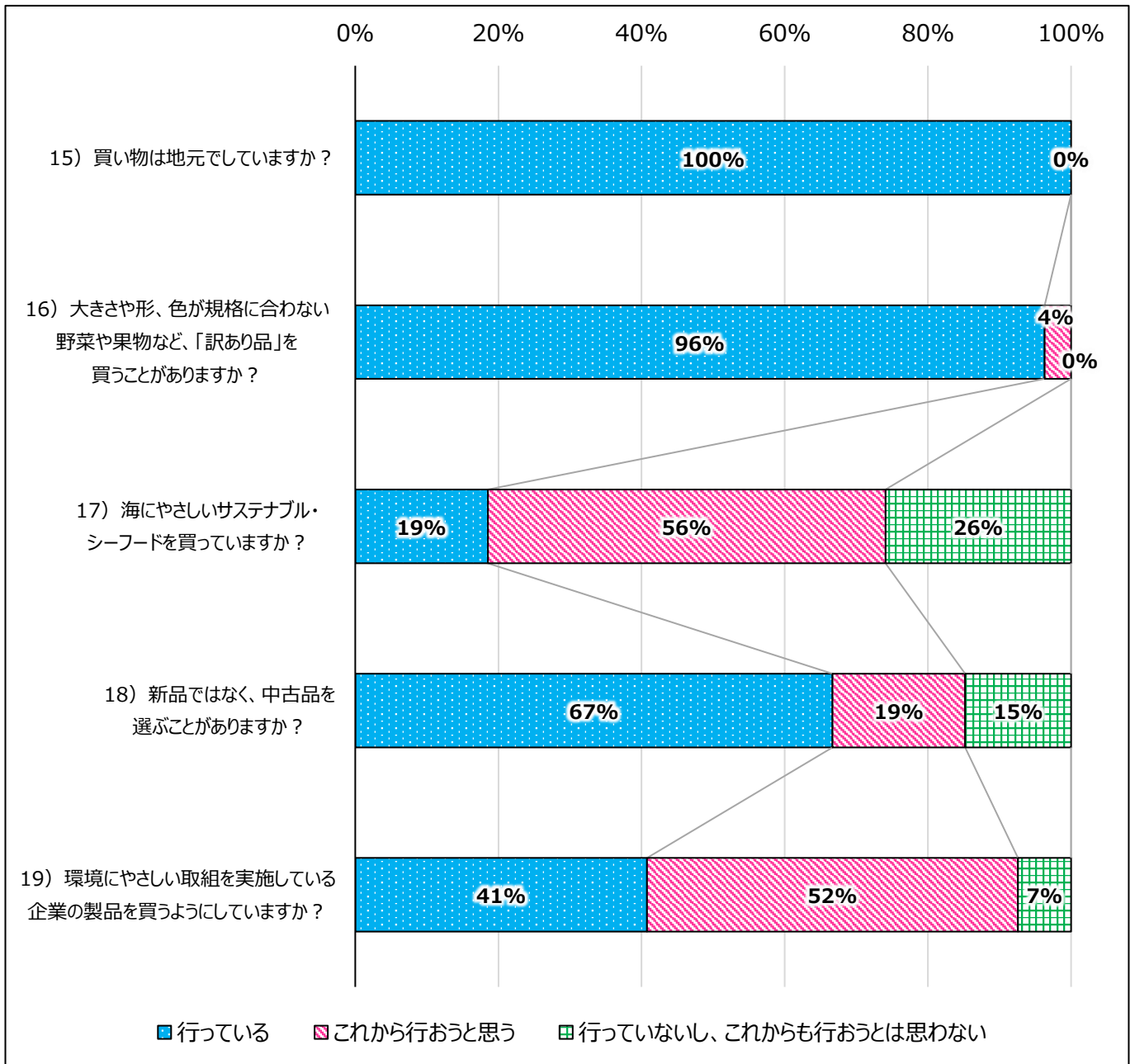
《SDGs の取組として家でできることについて》

5~14) 次のことを行っていますか？



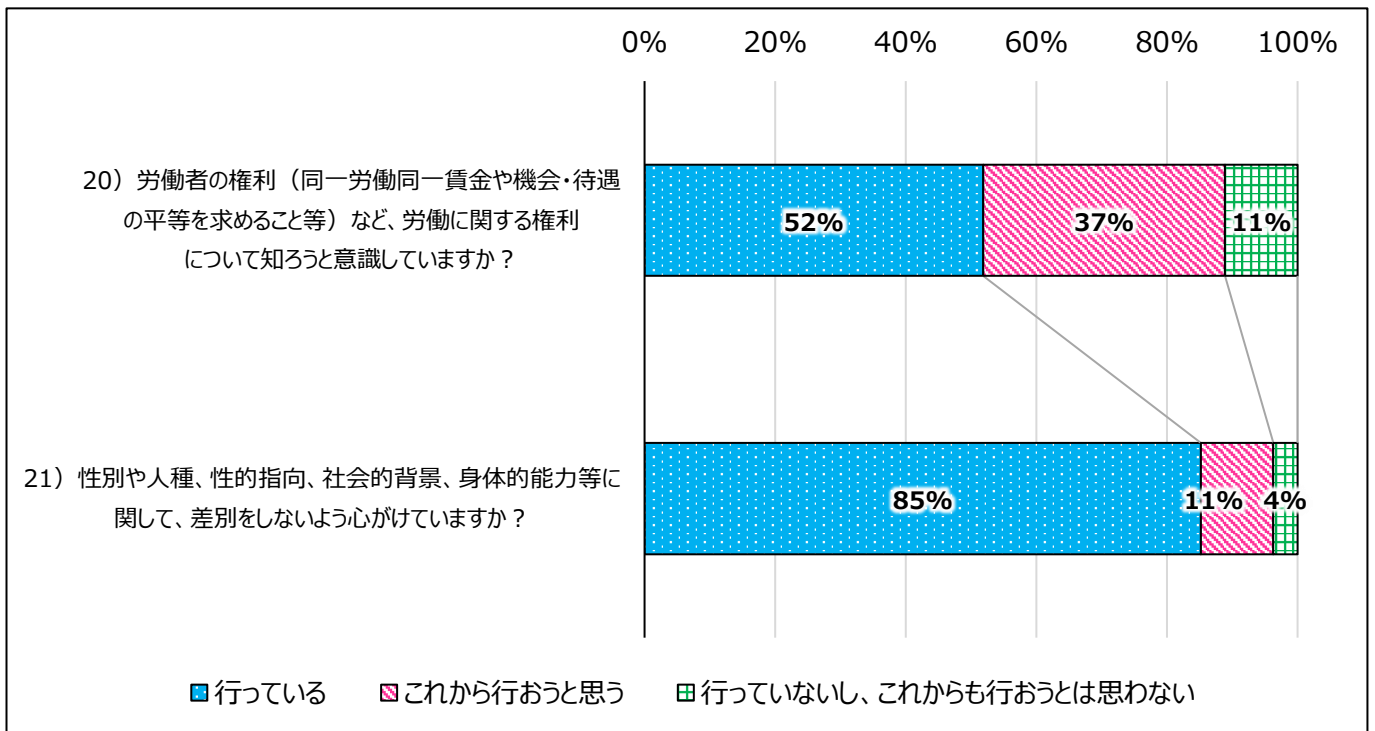
《SDGs の取組として、家の外でできることについて》

15～19) 次のことを行っていますか？



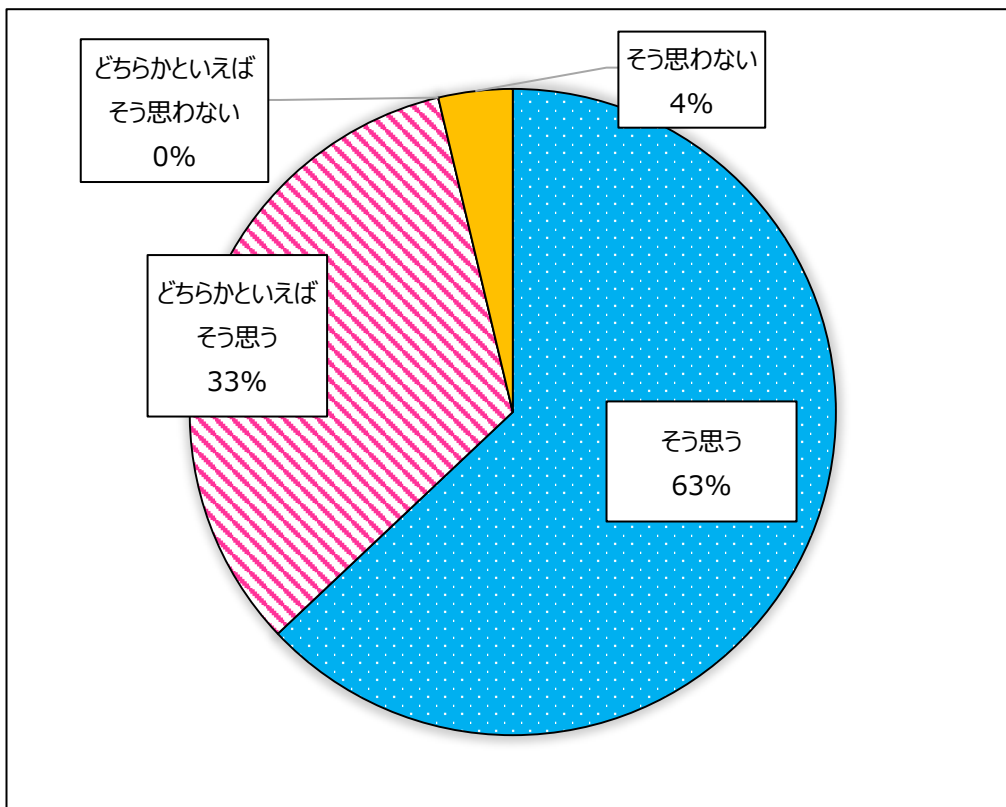
《SDGs の取組として、職場や社会でできることについて》

20、21) 次のことを行っていますか？

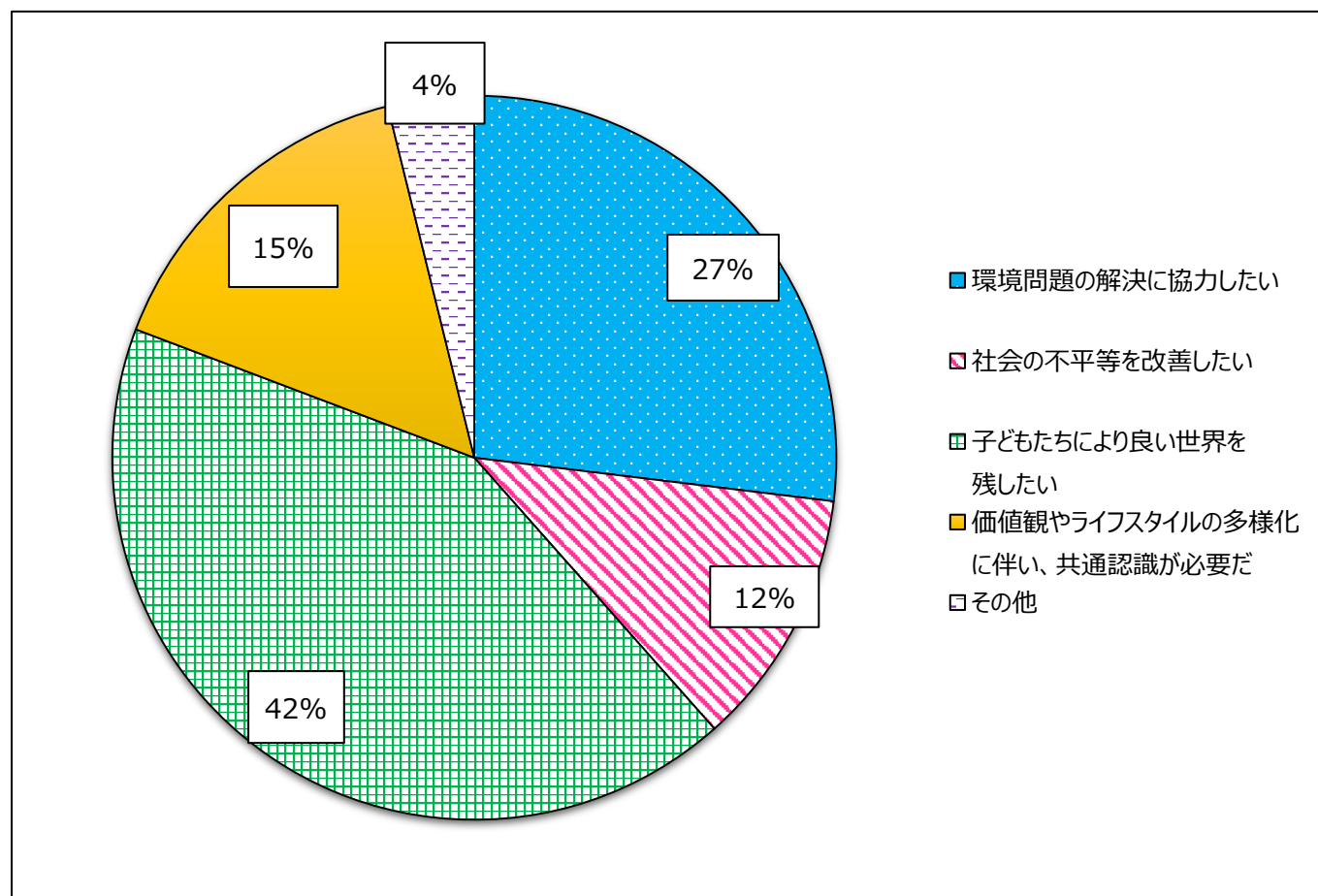


《SDGs につながる行動について》

22) SDGs につながる行動をしたいと思えますか？



23) 【22) で「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答の方】 その理由は何ですか？
 もっとも近いものをお選びください。



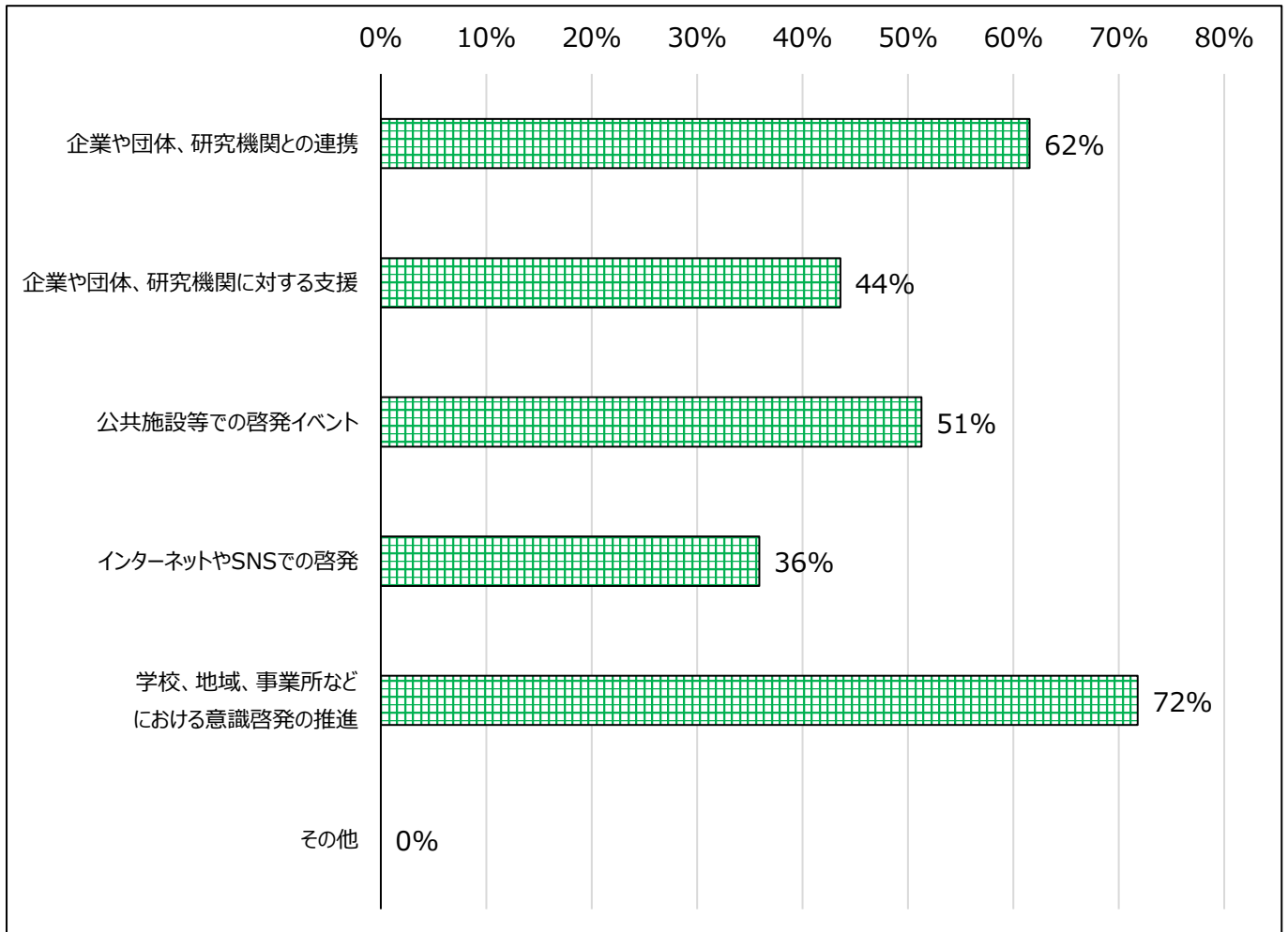
24) 【22) で「どちらかといえばそう思わない」、「思わない」と回答の方】 その理由は何ですか？
 もっとも近いものをお選びください。

⇒該当者が少ないため、人数で表示（計1名）

SDGs の目標・ターゲットに興味がない	1名
ハードルが高い	0名
自分にできることがない（少ない）	0名
個人の一つひとつの行動が問題解決につながると思わない	0名
何をしたらよいか分からない	0名
その他	0名

《SDGsの達成に向けた川崎市の取組について》

25) SDGsの達成に向けて、市内の取組を推進していくために、川崎市ではどのような取組が必要で効果的だと思いますか？（複数回答可）



川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

《SDGs の取組について》

26) SDGs の取組について御意見を自由に御記入ください。(200 文字以内)

《自由回答》

- まずは小さなことでもよいので個人で出来ることから始めたい
- はじめは胡散臭い取り組みだと思ったし企業が社会的なアピールのために言っているだけだと思ったが、社会全体に浸透しSDGsを取り入れることが自然な社会に変わったと思う。行政や政府にはこのように社会全体を変える力があるのだなと思った。これからも広めるための取り組みを主導して欲しい。
- 子供がSDGsに興味があり、テレビのSDGsのクイズをずっと見て一緒に勉強しています。生活の中で自分達が出来る事を考えて生活したいと子供と話しました。子供は来年の夏休みの自由研究はSDGsにしたいと張り切ってます。
- もっと積極的にSDGsに沿った行動をしたいが具体的なやり方がよく分からない。主婦ができる事を分かりやすい言葉で教えて欲しい。
- 設問6は、SDGsとの関係が不明。設問11は、基本的に食べる量しか買わない、作らないため当てはまらない。設問12は、堆肥化は一時流行っていたが、今やってる人いるのだろうか？堆肥化した堆肥はどこに使うのか？サステナブル・シーフードとは？意味は分かるが、入手可能なのか？見たことがありません。
- SDGsの内容は幅も広く、SDGsの取組以前から行っている日常的なものもあるが、ある程度の余裕(金銭・人員・時間等)が無いと、そうしたくても出来ない事が多い(配慮したものは価格が高い等)様に感じる。出来ない事もあるが、出来る事をやっていこうと思う。
- SDGsは、東京と横浜の間なのに野暮ったい印象が持たれがちな川崎のイメージアップの好機になりえる。時代を牽引する企業が多くあるので、それらとタイアップした施策をしてはどうだろうか。各企業の意識向上にも役立つ。学校給食の材料は川崎産？給食中止日の食材は子供食堂に提供しているそうだが、給食センターで日々の余剰食材や料理を販売したら、地域との軋轢緩和や一般生活者に見えるSDGs施策として効果あるかも。
- SDGsの取り組みはグローバル化していて、個人では取り組み難い。私としては環境に優しい消費生活をして、エネルギーの無駄遣いを減らし、人を傷つけないよう心掛けている。消費生活eモニターとして関心を持つことも、取り組みの一歩だと思う。
- 毎月支払いがあるもの(電気代やスマホ代)の請求書を、紙ベースからオンラインに変更するのはもう当たり前のこととしたり、コンビニやスーパーでキャッシュレスで購入した際は、データでレシートが見れるようにする。小学校のプリントの配布をやめて、オンラインで内容が確認できるようにする。参加不参加などのアンケート的なものも全て、ネット上でできるようにする。などすれば紙の使用量はだいぶ減るか。
- 解決しようとする課題が個人レベルだと大きすぎ、何をしてもよいかわからない・何をしても無駄だという方も一定いると思います。ですが、1人が100個のSDGsを意識した行動をするのではなく、100人が1つするほうが重要と考えています。そのほうが続きやすいこと、社会的インパクトも生まれやすいからです。なので、個人レベルでやっている実例を広報し、学校教育等でも展開していただきたいです。
- 経過や結果を、定期的に公表して欲しい。

